

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ことばの教室ことば		公表日 令和 7年 4月 30日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	活動内容によって部屋を分けてスペースを確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	10	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	3	バリアフリー化が行き届いていない部分もありますが、室内環境では、階段や床に保護マットを敷き、角部分には緩衝材を取り付け危険のないようにしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	心地よく過ごせるように、日々の清掃を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0		保護者による評価表を受け改善に繋がりたいと思います。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	1	毎月、管理者と面談を行う事で必要に応じて業務改善につなげています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1	終業前にミーティングを実施して、 その中で業務改善の話をしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	毎月法人内にて、情報交換会を実施しており必要に応じて勉強会を実施しています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	支援プログラムは事業所玄関に掲示し、保護者へも配布しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	言語聴覚士や他職員にて協議を行い作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	個別支援会議にて共有することで、計画に沿った支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	1	評価表・アセスメントシートにて、児童の状況を分析し、職員間で共有しています。	保護者へ発達理解の指針となれるよう、定期的に検査を行える体制を整えていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	固定化しない様に、日々子ども達の要望をくみ取り活動を行っています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	朝礼にて毎回確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	終礼にて、こどもの様子を報告・共有する事で振り返り等を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	記録は徹底しており、定期的に支援の確認を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	1	その日の子ども達の状況に合わせ変えていながら、適宜プログラムを変えて、支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	0	日々の活動を子ども達に確認しており、自己決定が行えるように配慮しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	1	LINEや電話等で情報共有を行い、職員間ではデイリーを作成して、連絡調整を図っています。	保護者からの連絡漏れがあるので、必要に応じて、事前に事業所からも情報確認を行うようにします。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	8	2		定期的な交流する機会は設けておりませんが、地域のイベント等に参加しながら、交流する機会をつくっています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	6		取締役が隣の自立支援協議会全体会の委員として参加していますが、次年度は糸満市の自立支援協議会にも改めてそのような場へ足を運び参加したいと考えています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	日々対面にて共有していますが、対面での情報共有が困難な時にはお電話等で共通理解を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	1		現状、集団のペアレントトレーニングとしての提供はできていませんが、個別で家庭での子ども達の関わり方の工夫を伝えるという形で、家庭支援を行っています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	管理者にて説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	児童管理責任者にて説明を行っています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	悩みや相談の申し入れがあった際には、その都度対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	6		保護者会の開催はまだ行っていないが、イベント等の情報を提供して、交流する機会を持てるようにしています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	ご意見があった際には、その都度対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	定期的にブログにて活動の様子を紹介しています。連絡体制ではお電話以外にも公式LINEを活用しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	1	職員間にて情報の共有を行い、配慮が必要な場合にはコミュニケーションに繋げている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	4	ホームページを通して、活動の情報を積極的に発信しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1	各種マニュアルを策定して、職員間で共有しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1	消防署とも連携を行い、年2回の避難訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	服薬の依頼があった際には服薬依頼書に記載して頂き、職員間にて共有しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	ご家族への聞き取りを行い職員間にて周知しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	1	安全計画を作成しており、定期的に更新及び点検を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	終礼での報告及び書面にて共有する事で再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	虐待防止委員会を通じて定期的に研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	1	必要に応じて、計画立案を行い、児童発達支援計画に記載しています。	